

# にじいろのパレット

令和3年3月

第33号

① 入所されているご本人とご家族の生の声 ④

～ 面会制限中『言葉が持つ力 手紙がつなげる気持ち』～



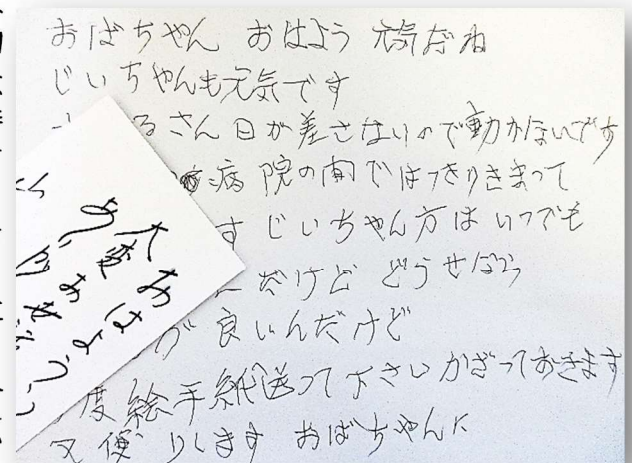
①

文通の感想文  
文通によろ？お互いに  
外の様子施設の様子  
苦痛の分かれ合い  
手紙は心の葉です。  
書くことによろ？頭を  
使う事のすばらしさ  
大歓迎です。



届いた手紙を他に住むご家族も見ているようですが、「入所当時より、だんだん字が上手になっている！」とのことで、リハビリの効果も大きいようです。  
手紙を書くということ、どれだけリハビリと生活の張りにつながっているか、なにより本人とのキズナを感じる手段として心が暖かくなりました。今回の広報誌で伝えたいことは、上の奥様のインタビューのお手紙が全てではないか、そう感じた次第です。

今回は、昨年9月より入所されている本人(夫)と家族(妻)の生の声第4弾です。面会制限が続いている中、あるご夫婦は入所時から文通という手段でつながっています。そんな素敵なご夫婦と取り組みを紹介したく、インタビューとお手紙の掲載についてご夫婦の了解を得ました。お二人に厚く御礼申し上げます。



本人や家族の生の声第4弾となります。面会制限中ですが離れていてもつながれる、昔からのコミュニケーションツール「お手紙」です。お二人共非常に照れた感じで、掲載も「もちろんいいよ」とおっしゃっていただきました。ちなみに、奥様によると、「じいちゃんは『ありがとう』ってこんなに使う人だったっけ…うれしかった」とのことでした。ご本人も「手紙を心待ちにしている」と笑顔で話されていました。

直接言うのは難しいけれど、手紙なら言える…という良さを再認識いたしました。(全色・赤…本人家族・皆様向け)

(連絡先・発行元)

QRコードはこちら

〒374-0036

群馬県館林市諏訪町 1509



医療法人康生会(社団)

介護老人保健施設 虹の郷すわ

相談室

Tel: 0276-71-0123

Fax: 0276-71-0125

URL: <https://tsutsujimental.jp/sw/>